

禅の墨蹟 (恭真書)



仏法王法一般 — 紙以外にもお寺にあった古い板木を利用—
仏法の真理(教え)はすべてにある。(山川草木、仏法に非ざることなし)

□新年役員会開催

一月二十日午前十一時より開催、住職挨拶、総代榎本善一氏挨拶、平成三十年度事業報告、平成三十一年度事業予定、その他。終わって総代眞壁悦郎氏の乾杯の音頭で懇親会に移りました。秋の永平寺参拝には役員様も多数参加予定です。

□曹洞宗新潟県第四宗務所所在地変更

阿賀野市草水観音寺・稲垣智正所長老師の任期満了により、平成三十年十二月より新発田市諏訪町寶光寺・寺崎敬道老師が新所長となりました。所員には、副所長・新潟市秋葉区観音寺阿部正機師、教化主事・新発田市中常勝寺栗橋茂則師、庶務主事・新発田市中心町瑞雲寺山口智史師、人権主事・新発田市中下羽津宝昌寺渡辺玄洋師、梅花主事・新発田市金谷寺尾英人師、書記・新発田市滝谷大慶寺小松芳隆師、書記・阿賀野市飯山福音寺中野悠志師、以上八名で宗務行政の任に当たります。(任期四年)

☎で法話が聞けます

曹洞宗テレホン法話

フリーダイヤル

0120-508-740

(お話は毎週変わります)

永平寺電話説法

776-63-3399

(お話は十日ごとに変わります)

スマホでQRコードを読み込んでご覧下さい。

曹洞宗



永平寺



總持寺



□梅花だより

▼梅花流全国奉詠大会

平成三一年

五月二二日～五月二四日

会場 熊本産業展示場

「グランメッセ熊本」

新潟県第四宗務所梅花講は二三日登壇、奉詠曲目は、「報恩供養御詠歌(澄心)」です。

全国大会は二十二日・二十三日と二日間に分けて、計九千人が参加して開催される宗務庁主催の年に一度の大会です。

▼宗務所梅花流検定会

期日 七月二十九日予定

会場 未定

梅花流詠讃歌とは…

人は幸せを願って生きています。しかし、誰しも悩み、悲しみ、苦しみを体験しない人はいないでしょう。そつした時に心を支えてくれるのが梅花流詠讃歌です。その歌詞には、私たちが安らぎの世界へと導いてくださる仏さまの教え、想いが示されています。

お唱えを

聴いて見ましょう。



仏事の知識

御年始と御初穂

年が改まりますとお寺から檀家の皆様のところへ「祈禱札」を持参して新年のご挨拶にお伺いします。お寺へも沢山のお檀家様のご挨拶にお見えになります。都合でお寺へ来られない方は、ご自宅の玄関入ったところに御年始を用意して待っていてくださいます。中には、「御年始」ではなく「御初穂」と表書きされたものもあります。名称は神社に対し、祈禱やお祓い、祝詞の謝礼として渡す金銭の表書きのことです。(初穂は読み方「はつほ」。お寺へは「御年始」とお願いいたします。また、「お札」の御利益がこぼれないようにおぼん等でお受け取りください。なお、お札はお札袋の中に入れてありますので、中から取り出してお仏壇または所定の場所にお祀りしてお参りください。

仏事の知識
↓QRコード



●曹洞宗公式ホームページ

<http://www.sotozen-net.or.jp/>

●曹洞宗禅ナビ(寺院ポータルサイト)

<http://www.sotozen-navi.com/>